

12月定例会の会議状況

11月21日(金) 本会議(招集～提案説明)	予算常任委員会第3分科会(質疑)
12月 2日(火) 本会議(提案説明、質疑～委員会付託)	10日(水) 予算常任委員会第4分科会(質疑)
4日(木) 総務常任委員会	15日(月) 本会議(市政一般質問)
予算常任委員会第1分科会(質疑)	16日(火) 本会議(市政一般質問)
5日(金) 経済建設常任委員会	17日(水) 本会議(提案説明～質疑～委員会付託)
予算常任委員会第2分科会(質疑)	予算常任委員会(分科会長報告(質疑)、質疑、議員間討議、討論、表決)
8日(月) 厚生環境教育常任委員会	22日(月) 本会議(委員長報告～討論～表決)

12月定例会のおもな案件

多治見市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例を制定

子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律による児童福祉法の一部改正により、乳児等通園支援事業(いわゆる、こども誰でも通園制度)が創設されました。乳児等通園支援事業の設備および運営に関する基準について、内閣府令で定める基準に従い、条例で定めることとされたことから、条例を制定するものです。

〔施行日〕 公布の日

多治見市職員定数条例の一部を改正

令和8年4月1日から令和12年4月1日までの職員定数について、第6次定員適正化計画の策定に伴い、職員定数を改めるものです。なお、令和12年度以降に見込まれる職員の大規模退職を見据え、その定数を780人から815人にします。

〔施行日〕 令和8年4月1日

多治見市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正

事業活動に伴う廃棄物の処理について、市長から一般廃棄物または産業廃棄物の処理の承認を受けた事業者のうち、一部の者による不適切な廃棄物の搬入事案が発生しています。これにより、設備の修理や操業停止の事態に陥るおそれがあり、廃棄物処理センターの安定的な運営のた

め不適切事案への措置として、処理承認の取り消し規定を新設するものです。

〔施行日〕 令和8年4月1日

多治見市霊園の設置及び管理に関する条例の一部を改正

多治見市平和霊園、多治見市北市場霊園および多治見市森下霊園に係るえい地の使用権の規定および永代使用料の見直しなど、所要の改正を行うものです。

〔施行日〕 令和8年4月1日。ただし、えい

地の永代使用料に係る算出方法に関する規定は、令和8年7月1日

令和7年度一般会計補正予算(第3号)を可決
多治見市一般会計歳入歳出予算の総額に4億6590万4千円を増額し、520億2588万1千円とするものです。

おもな事業内容は、次のとおりです。

□ 大学誘致関係費 8013万円

令和9年4月の移転開学に向けて、中央学院大学が実施する施設整備等事業に係る補助金の追加などをするものです。

□ 生活安全推進事業費 99万3千円

多治見警察署との「たじっこ見守り協定」締結に基づき防犯カメラを設置することに伴い、工事請負費を追加するものです。なお、防犯カメラ本体(2台)は寄付の予定です。

□ 保育所備品購入費 40万9千円

旭ヶ丘保育園の多治見市直営への移行に伴い、指定管理者から備品を買い取るため、備品購入費を増額するものです。

□ 保育所施設整備費 132万2千円

旭ヶ丘保育園の多治見市直営への移行に伴い、指定管理者が実施した工事などの簿価額相当分の補償による補償金を追加するものです。

□ 意匠研究所施設整備費 1433万6千円
陶磁器意匠研究所の研修棟などへの空調機設置に伴い、工事請負費を増額するものです。

※財源：陶磁器技術振興基金繰入金

□ 公園施設整備費 824万5千円

坂上湧水公園のせせらぎ整備などに伴い、工事請負費を増額するものです。

□ 防災情報提供費 262万5千円

全国瞬時警報システム(Jアラート)の機器更新に伴い、委託料を増額するものです。

令和7年度一般会計補正予算(第4号)を可決

多治見市一般会計歳入歳出予算の総額に10億2582万9千円を増額し、530億5171万円とするものです。

本補正予算は、物価高騰の影響を踏まえた生活者支援としてギフトカードの配布(市民一人当たり5千円程度)や、子育て世帯への現金支給を行うため、委託料や事務費を追加するものです。

※財源：物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金

指定管理者の指定

多治見市かさほら福祉センターについて、指定管理者の指定を行うものです。

〔管理者の名称〕 社会福祉法人多治見市社会福祉協議会

〔指定期間〕 令和8年4月1日から令和11年3月31日まで

意見書1件を可決

地方自治法第99条の規定により提出した意見書は、次のとおりです。

□ 太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理に関する意見書

あて先 衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 経済産業大臣
環境大臣

12月定例会の議決結果

○全会一致の議案

≪条例制定≫

- ・乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例
- ・特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例

≪条例改正≫

- ・市議会議員及び市長の選挙における自動車の使用及びポスターの作成の公営に関する条例及び市議会議員及び市長の選挙におけるビラの作成の公営に関する条例
- ・行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例

- ・職員定数条例
- ・職員の給与に関する条例等
- ・一般旅券収入印紙等購買基金条例
- ・手数料条例
- ・子育て支援会議条例
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する条例
- ・火入れに関する条例
- ・屋外広告物条例
- ・市における建築物に附置する駐車施設に関する条例
- ・火災予防条例
- ・水道事業給水条例等
- ・議会委員会条例

≪令和7年度補正予算≫

- ・一般会計（第3号）

- ・一般会計（第4号）
- ・国民健康保険事業特別会計（第2号）
- ・介護保険事業特別会計（第2号）
- ・後期高齢者医療特別会計（第2号）
- ・水道事業会計（第2号）
- ・下水道事業会計（第3号）

≪その他議案≫

- ・事件の訂正（一般会計（第3号））
- ・指定管理者の指定
- ・岐阜県市町村会館組合規約の変更に関する協議
- ・岐阜県市町村会館組合の解散及び財産処分並びに事務の承継等に関する協議
- ・太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理に関する意見書

○賛否が分かれた議案

項目	議案	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
		獅子野真人	亀井芳樹	葉狩拓也	欠員	黒川昭治	成田康弘	加藤智章	片山竜美	玉置真一	城處裕二	奥村孝宏	吉田企貴	寺島芳枝	柴田雅也	若尾敏之	三輪寿子	林美行	仙石三喜男	井上あけみ	石田浩司	嶋内九一
条例改正	市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○
	常勤の特別職職員の給与に関する条例	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	霊園の設置及び管理に関する条例	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注) ○：賛成 ×：反対 一：採決に参加できない 欠：欠席 退：採決時に退席

物価高騰対策…多治見市一般会計補正予算（第4号）を審査

令和7年12月17日（水）の本会議で、補正予算として3議案が追加提案されました。多治見市一般会計補正予算（第4号）は、国の交付金（物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）を活用し、物価高騰に対する市民生活支援のための予算を計上するもので、市民一人当たり5千円程度のギフトカードを配布するほか、子育て応援手当給付事業として、平成19年4月2日から令和8年3月31日まで生まれた子どもを対象に、一人当たり2万円を支給するものです。

12月17日（水）の本会議は一般質問の予備日でしたが、国の動向に迅速に対応できるよう市から、急遽、追加補正予算の提案説明がされ、質疑を経て予算常任委員会へ付託されました。同日開催された予算常任委員会では、各分科会長の審査報告の後、追加議案について審査しました。

本会議質疑や委員会での質疑では、ギフトカードの支給時期に関する質疑もあり、執行部からは、日本全国の多くの自治体で同様なギフトカードの支給が検討されており、期限付きの支給方法の検討を国から要請されていることから、ギフトカード調達で競争が起き、支給時期が遅れる可能性を考慮し、今定例会で補正予算を計上することで、他の自治体より先行して進め、市民に少しでも早くギフトカードが届けられるよう交渉していくとの答弁がありました。

本議案は、12月22日（月）の本会議において、全会一致で可決しました。

物価高騰の中での市民生活支援として、市の迅速な対応と姿勢を評価し、議会としても、今後の国の動向や社会情勢を注視し、積極的な議論をしてまいります。

なお、多治見市水道事業会計補正予算（第2号）および下水道事業会計補正予算（第3号）は、金利が上昇する局面において、企業債の借入れを行う際の予算に定める借入利率上限を超えるおそれがあることから、年利を引き上げる議案（3・0%を5・0%の引き上げ）で、2議案についても、全会一致で可決しました。